

- 上野図書館 ☎ 21-6868
- いがまち公民館図書室 ☎ 45-9122
- 島ヶ原公民館図書室（島ヶ原会館内）☎ 59-2291
- 阿山公民館図書室（あやま文化センター内）☎ 43-0154
- 大山田公民館図書室 ☎ 47-1175
- 青山公民館図書室 ☎ 52-1110

図書館だより

Library Information

★新着図書紹介（上野図書館）

■一般書

『できる大人のモノの言い方大全』
話題の達人倶楽部／編
断るとき、謝るとき、お願いするとき…。タイミングと状況に応じた「ふさわしい言葉」が満載の、フレーズ事典です。読み応え抜群の1冊。

■一般書

『旅立つまでのガイドブック よくばり個人旅行！』
森井 ユカ／著
雑貨コレクターの著者は、個人旅行の達人でもあります。その渡航国数は30カ国！おひとりさま旅行の醍醐味とノウハウを、マンガと文章で綴ります。

■児童書

『こぎつねいちねんせい』
斉藤 洋／作
小学校って、どんなところだろう…。こぎつねは、男の子に化けて、学校にもぐり込みます。1年生のワクワクやドキドキが、いっぱいつまっています。

■絵本

『どろんこ！どろんこ！』
むらかみ やすなり／作
本をめくると…あら、真っ黒！カエルも、犬も、猫も、ヘビも、どろんこに飛び込んで、み～んな真っ黒。とってもユーモラスで楽しい絵本です。



5月の読み聞かせ

開催日	会場	時間	催物	*は読み手
9日(木)	上野図書館 2階視聴覚室	10:30～30分程度	えほんのひろば	*おはなしボランティア「ちいさなねこ」
11日(土)	上野図書館 2階視聴覚室	10:30～30分程度	おはなしの会	
15日(水)	青山公民館図書室絵本のコーナー	10:30～30分程度	おはなしなあに？	
15日(水)	上野図書館 2階視聴覚室	15:00～30分程度	えほんの森	*おはなしボランティア「よもよも」
18日(土)	いがまち公民館会議室（和室）	10:00～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「ぶらんこ」
18日(土)	大山田公民館図書室えほんのへや	10:30～30分程度	おはなしたいむ	*おはなしボランティア「きらきら」
19日(日)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
21日(火)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
27日(月)	島ヶ原地区市民センター	10:00～30分程度	絵本の時間	*読み聞かせボランティア「ネエよんで」
6月5日(水)	いがまち公民館会議室（和室）	10:00～1時間程度	絵本の時間	*読み聞かせボランティア「お話の国のアリス」

★絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします

伊賀市の文化財 74

県指定有形文化財（建造物）

阿弥陀寺の五輪塔（川東）

五輪塔は、主に供養塔・墓塔として使われる仏塔の一種です。五輪、五輪卒塔婆、五輪解脱とも呼ばれます。五輪塔は、上から、宝珠形の「空輪」、半月形の「風輪」、三角形（笠形、屋根形）の「火輪」、円形の「水輪」、方形の「地輪」の5つを重ね合わせたもので、古代インドにおいて宇宙の構成要素・元素と考えられた五大を象徴しています。

これらは密教思想の影響が強く、それぞれの部位に「空（キヤkha）・風（カハ）・火（ラra）・水（バva）・地（アa）」の種子^{*}や漢字が刻まれることが多いのですが、宗派により「妙・法・蓮・華・経」「南・無・阿弥・陀・仏」の文字が刻まれる場合もあります。材質は石造のものが主体ですが、木製、金属製、鋳物製（水晶）や線刻などの塔も見られ、製作された時代・時期によって形態が微妙に変化するのが特徴です。

▲阿弥陀寺の五輪塔



阿弥陀寺の五輪塔は、三重県で最大の石造五輪塔で、高さ

242cmです。材質は花崗岩製ですが、種子や漢字が刻まれています。この五輪塔は、形態的に奈良県西大寺の奥の院の観尊供養塔によく似ています。観尊は西大寺の復興に尽力した僧で、正応3年（1290）に亡くなり、供養塔はその直後に造られたと考えられています。阿弥陀寺の五輪塔は、これよりやや後の14世紀初頭に造られた可能性が高いものです。阿弥陀寺は慶安4年（1651）に開創したと伝えられ、この五輪塔は阿弥陀寺の創建より時代をさかのぼることになります。

阿弥陀寺の東部は通称「だいしゅうじ」と呼ばれ、明徳2年（1391）の西大寺諸国末寺帳（奈良市西大寺蔵）には、伊賀国12カ寺の中に「三部野 大聖寺」とあります。江戸時代の記録には、大聖寺は見られず、早くに廃絶したものと考えられますが、この五輪塔は、かつて阿弥陀寺付近に所在していた大聖寺の遺品と伝えられています。

阿弥陀寺の五輪塔は、西大寺の伊賀進出を示す貴重な資料であること、県内の鎌倉時代後期石造五輪塔の典型であること、また保存状態も良好なことから今年3月に県の有形文化財（建造物）に指定されました。
*1種子：密教で、仏・菩薩を標示する梵字（古代インド文字の一種）

文化財室
☎ 47・1285 FAX 47・1290